

心理学

責任者・コーディネーター	人間科学科心理学・行動科学分野 藤澤 美穂 助教		
担当講座・学科(分野)	人間科学科心理学・行動科学分野		
担 当 教 員	藤澤 美穂 助教		
対 象 学 年	1	区分・時間数	講義 12 時間
期 間	前期		

・学習方針（講義概要等）

心理学は、「こころ」を科学的にとらえる学問のひとつであり、人間を探求する学問である。心理学では人間のもつ「こころ」の動きを理解するため、知覚・行動・感情などを対象とした実験・調査等がおこなわれ、また観察等を通じた人間行動解明へのアプローチがなされる。テレビや雑誌等で日常的に目にする「心理テスト」は、心理学から得られた知見をわかりやすく抽出したものではあるが、学問としての心理学においては、概念の定義、論理の整合性、科学的方法論等が重視され、より学術的で厳密な態度が求められる。

本科目においては、心理学の知見をもとに、「こころ」の動きが私たちの行動に及ぼす影響について、身近な例を通して理解することを目指す。

・教育成果（アウトカム）

1. こころの科学である心理学の知識を幅広く学ぶことによって、心理学的な見方を身につけることができる。
2. 心理学を基礎・応用の両視野から理解することで、日常の出来事を客観的に分析できる視点を身につける。
3. こころと行動を理解することを通して、個人・社会において生じる現象について、相互作用的にとらえることができるようになる。

・到達目標（SBO）

1. 学習や記憶のプロセスを心理学的視野から理解する。
2. こころのありようを考えることを通し、人間理解の多様性について学ぶ。
3. 個人と他者、個人と集団の相互作用について、理解する。
4. 自分の「こころ」への興味関心を高め、理解を深める。

・講義日程

(矢) 西 101 1-A 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/15	金	3	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	心理学とその歴史 こころを科学的にとらえるとはどういうことか、理解する

4/18	月	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	心理学でいう「学習」について 人間行動と学習について理解する
4/25	月	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	認知心理学-特に記憶について 記憶のメカニズムと特徴を理解する
5/2	月	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	社会心理学の視点から「集団」を考える 個人と社会の相互作用を、社会心理学の観 点から理解する
5/9	月	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	臨床心理学の基礎 臨床心理学の歴史とその実践領域について 理解する
5/16	月	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	働くことの心理学 バーンアウト、セルフケア、ワークライフ バランスについて理解する
5/23	月	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	犯罪行動の心理学 犯罪行動と準拠集団の関連を理解する
5/30	月	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	思春期青年期の理解、まとめ 思春期青年期の課題を理解し、よりよい対 人関係・恋愛関係について考える

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	図説心理学入門 第2版	齊藤勇（編）	誠信書房	2005

・成績評価方法

試験の成績を60%、レポート課題を40%として評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、参考書等・レジメを用いて予習・復習を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。

・特記事項・その他

予習・復習のポイント

授業において次週の内容として示された箇所を、教科書を中心に予習をすること。

復習については、ノートを中心に、興味がある箇所は図書館の文献などで調べること。
授業で紹介する書籍や論文、DVDなどは、心理学分野研究室にもそろっていますので、積極的に研究室を訪問してください。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (MacBook Air MD711J/A)	1	講義資料の提示
講義	プロジェクター	1	講義資料・教材の提示
講義	DVD (BR)プレーヤー	1	教材の提示
講義	書画カメラ	1	教材の提示
講義	デスクトップ PC (iMac21.5 ZOMP CTO Education)	1	講義資料の作成